



## 町長エッセイ



去年は11月と12月に「和紙の町」を発信する2つのイベントがありました。「小川和紙フェスティバル」と「小川和紙マラソン大会」です。

小川和紙フェスティバルは、細川紙がユネスコ無形文化遺産登録2周年記念で開催されました。世界に認められた細川紙や小川和紙の素晴らしさを、町民の皆さんに知ってもらうために多彩な内容が組みまれていました。なかでも、小川和紙を使い自ら作品を作る和紙絵・切り絵・絵手紙・コサージュ等の体験コーナーと本格的な紙すき体験は大変賑わっていて、皆さんの関心の高さを感じました。

そして、師走の風物詩といえば小川和紙マラソン大会です。今年も全国各地から4,696名のランナーをお迎えして12月11日に開催されました。天候に恵まれ、和紙のふるさと、細川紙の小川町を爽快にランナーが駆け抜けていきました。回を重ねるごとに盛大になり、全国ランニング大会100選で19年連続入選するほどの誇れる大会ですが、これを支えているのが900名を超えるボランティア役員の皆さんです。

また、町民の皆さんには大がかりな交通規制にもご協力いただきました。皆さんの沿道での応援が大会を盛り上げ、ランナーの好評にも繋がっていると実感しました。